

## Exchange Server 2007 クラスタ連続レプリケーション下への ExLook 導入方法

Windows Server 2003 のクラスタサービス上に導入された、Exchange Server 2007 クラスタ連続レプリケーション（以下、CCR）環境に、ExLook を導入する手法について記載します。

### 1. 対象製品

ExLook 2007

ExLook 2007 x64

### 2. 対象システム

Windows Server 2003 R2 SP2

Exchange Server 2007 SP1

### 3. 導入方法

Windows クラスタを構成する前に、ExLook のインストールを行う必要があります。

#### <<手順>>

1. サーバの準備
2. ExLook のインストール
3. COM+アプリケーション“exbm”の登録、権限設定
4. Windows クラスタの構築
5. Exchange CCR アクティブメールボックスサーバのインストール
6. Exchange CCR パッシブメールボックスサーバのインストール

#### <<注意事項>>

ExLook は、アクティブ / パッシブ 両ノードにインストール頂く必要がございます。

なお、Windows クラスタ構成後でも ExLook をインストール頂く事は可能です。

お手数ですが、Windows クラスタ構築後に ExLook をインストール頂く手法につきましては、別途お問い合わせ頂けますでしょうか。

ご不明な点等ございましたら、ご購入元か弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ExLook に関するお問い合わせ先 : [product-exlook@bbsystem.co.jp](mailto:product-exlook@bbsystem.co.jp)